

保護者の皆様におかれましては、穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。さて、1月6日の大変冷え込んだ朝、通勤途中に柳漁港付近で美しい日の出に出会いました。その光景に、新しい一年も子どもたちとともに、希望に満ちあふれた学校づくりを目指して努力していきたいという思いを新たにいたしました。

さて、旧年中は、本校の教育活動に対し、保護者・地域の皆様から温かいご理解と多大なるご支援を賜り、心より感謝申し上げます。子どもたちは、皆様に見守られながら、日々着実に成長を続けています。

本年も、子どもたち一人一人が安心して学び、挑戦できる学校づくりに努めてまいります。引き続き、本校教育活動へのご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

校長 中本 青志



三学期にさらに伸ばしていきたい

表現力

3学期がスタートしました。始業式では、2学期に大切にしてきた「主体性」について振り返りました。

子どもたちは、学校や家庭で自分にできることを考え、行動する姿を多く見せてくれました。

そして3学期に特に伸ばしてほしい力として、「表現力」について話しました。自分の思いや考えを、相手に分かりやすく伝える力です。「楽しかった」「いやだ」で終わらせるのではなく、その理由を言葉にしたり、友だちの話をうなずきながら聞いたりすることの大切さを伝えました。

自分の考えをはっきり伝えることは、主体的に行動する力にもつながります。話すこと・聞くことを大切にしながら、3学期は一年のまとめとして、子どもたち一人一人の成長を支えていきたいと考えています。



寒い朝でしたが、登校後、野菜に水をやったり、久しぶりに会った友達と笑顔で遊んだりする姿が見ら、嬉しく思いました。



教室を回ると、「明けましておめでとうございます」と挨拶を受けました。各学級では、冬休みの思い出や今年の抱負を発表していました。

1月6日 柳漁港付近にて

3学期始業式の当日の様子



今年も爽やかな挨拶で始まりました。